

東青梅老壮大学 1 月講座

～冠句を楽しく学んで

作ってみよう！～

を実施しました



令和7年1月23日（木）、青梅市福祉センター集会室にて菅原敏郎先生をお迎えし、新年初めの講座として「冠句講座」を実施し、学長等含め32名の学生が参加しました。

「冠句」とは上の句が事前に決まっており、これに中の句・下の句を入れて5・7・5で作者の想いをのせて作ります。

また、自由度が高く、川柳にも俳句にも成り得るのが冠句の特徴です。（菅原先生解説より）

講座では、前半に下記の事前お題に投句された方々の各句講評を先生に行っていただき、後半に「寒天や」という当日のお題で実際に皆で冠句を作りました。冠句について理解を深めながら終始楽しく学びました♪

すがわら としろう
菅原 敏郎 先生
(青梅市俳句連盟会長)

事前投句お題

・「梅の花」

・「炎天や」

・「ゆく秋や」

・「冬景色」

・「楽しみは」

当日お題

・「寒天や」



No.	上の句	中の句	下の句	選句
1	梅の花	遠い想い出	笑顔なりて	
2	梅の花	一輪挿して	香り立つ	
3	梅の花	市の紋章に	輝いて	
4	同窓の	集う仲間	梅の花	
5	梅の花	小さなお手々	肩車	○
6	梅の花	健気に咲いた	老木かな	
7	梅の花	今日は甘味を	解禁に	○
8	梅の花	梅の里にて	見る風情	
9	梅の花	香りたどりて	門(かど)に立ち	
10	梅の花	漂うにおい	だんご買う	
11	梅の花	隣の桜	咲いている	
12	梅の花	待ちに待ったよ	この一輪	
13	梅の花	チビチビグーイと	鳥の声	
14	梅の花	青梅の歴史	語る春	
15	梅の花	香を放ちたる	庭の隅	
16	梅の花	香とともに	あたたかく	
17	梅の花	心うきうき	春景色	
18	梅の花	紅から白へ	メジロ飛ぶ	
19	梅の花	寒梅や雪ひるがえる	花の上	

No.	上の句	中の句	下の句	選句
1	炎天や	虫とり無中	帽子投げ	
2	炎天や	日影探して	ひと休み	
3	炎天や	燃えるばかりの	空と山	
4	炎天や	アイス・ミントで	まだ着かぬ	
5	炎天や	うなぎ登りの	電気代	
6	炎天や	大声響く	応援歌	
7	炎天や	老漁夫網を	繕ひし	
8	炎天や	毛布脱ぎたしか	猫の汗	
9	炎天や	梅干す風に	口つぼめ	
10	炎天や	ゆられまどろむ	バスの旅	○
11	炎天や	日陰散歩も	滝の汗	
12	炎天や	逃げ水見つつ	運転す	
13	炎天や	いつまで続く	日焼顔	
14	炎天や	蝮(まむし)木の上	夕涼み	
15	炎天や	よるこぶ吾子は	水遊び	
16	炎天や	下校の子等の	赤き顔	
17	炎天や	外に出られず	昼寝する	
18	炎天や	待ち焦がれたよ	秋の風	
19	炎天や	「涼み処」の	声しげく	○

No.	上の句	中の句	下の句	選句
1	ゆく秋や	どの花見ても	心(こころ)あり	
2	ゆく秋や	夕暮れ早し	急ぎ足	
3	ゆく秋や	川面を渡る	風惜しむ	
4	ゆく秋や	一人夕空	亡夫会い	
5	ゆく秋や	歩く人影	やや多し	
6	ゆく秋や	山を色彩る	夕日影	
7	ゆく秋や	読みかけの本	思い出す	
8	ゆく秋や	早くもコート	出番かな	
9	ゆく秋や	空海の地で	清らなり	
10	ゆく秋や	夫との旅が	よみがえり	○
11	ゆく秋や	歓声響く	スタジアム	
12	ゆく秋や	キンモクセイ	風香る	
13	ゆく秋や	絵かきの友は	もう会えず	○
14	ゆく秋や	終い忘れた	扇風機	
15	ゆく秋や	吹く風重く	山装う	
16	ゆく秋や	なびくススキに	月あかり	
17	ゆく秋や	部屋に取り込む	花卉の鉢	
18	ゆく秋や	急な寒さに	かぜをひく	
19	ゆく秋や	葉っぱを落とし	空に柿	
20	ゆく秋や	衣服を重ね	こたつ出し	
21	ゆく秋や	「楓橋夜泊」	独吟す	
22	ゆく秋や	ほだつをただし	明白を得る	
23	ゆく秋や	手を広げたる	栗のいが	

No.	上の句	中の句	下の句	選句
1	冬景色	こたつ温もり	満足げ	
2	冬景色	くっきり見える	富士の山	
3	冬景色	山脈(やまなみ)白き	水墨画	
4	冬景色	鍋をかこんで	恋話	
5	冬景色	三度登った	富士の山	
6	冬景色	車窓の向こう	走り抜け	
7	冬景色	駅ポスターに	里ごころ	
8	冬景色	凜と素振りす	父の在り	
9	冬景色	トドワラ浮かぶ	野付かな	
10	冬景色	登山の後の	湯のけわり	
11	冬景色	スッキリ大岳	マイコース	
12	冬景色	汽笛一声	遠列車	
13	冬景色	友と転んだ	ハッ岳	
14	冬景色	竹馬作る	孫思い	
15	冬景色	刈り取りすんで	白き富士	○
16	冬景色	車窓に流る	夕間暮れ	○
17	冬景色	結露ふき	窓あける	
18	冬景色	昔の記憶	懐かしい	
19	冬景色	若き日の尾根	奥秩父	

No.	上の句	中の句	下の句	選句
1	楽しみは	家族全員	わっはっは	
2	楽しみは	友と語り	時忘れ	
3	楽しみは	一献傾け	相撲見る	
4	楽しみは	ピアノ練習	春舞台	
5	楽しみは	手作り梅酒	飲み頃か	
6	楽しみは	友と散策	師走町	
7	楽しみは	孫と女子会	秋の旅	
8	楽しみは	暮らしの中で	見つけたり	
9	楽しみは	朝の散歩で	出会う友	
10	楽しみは	単線列車の	もみじがり	
11	楽しみは	アルバイト代	孫笑顔	
12	楽しみは	無心になれる	盆踊り	
13	楽しみは	幼なじみと	芝を追う	
14	楽しみは	起きて箱して	飲んで寝て	○
15	楽しみは	季節の果実	ジャム作り	
16	楽しみは	蒔きし朝顔	成長記	
17	楽しみは	種まき育つ	野菜かな	
18	楽しみは	自分で見付け	作り出す	
19	楽しみは	孫の成長	七五三	○
20	楽しみは	優先席で	解くパズル	